

(株)デジタルアミューズ主催 “最新3D映像セミナー”



3D映像制作技法と、 格安制作を実現する 中国3D映像制作

開催日 2010年12月8日(水)

開催地 学士会館 202号室

オリジナル裸眼3D事業を展開する(株)デジタルアミューズは、中国初の3D専門映像制作会社・デジタルマジック社の設立を総合プロデュースしました。かつてない格安かつ高品質な3D映像制作を可能とする技法、ビジネスモデルについての無料セミナーを開催いたしますので、この機会にぜひご参加ください。

**参加費無料
先着200名**

セミナー概要

学士会館 東京都千代田区神田錦町3-28
*地下鉄「神保町」駅A9出口 徒歩1分
*地下鉄「竹橋」駅3a出口 徒歩5分

- 15:00 - 15:30 受付
15:30 - 16:00 講演「立体映像制作技法と3Dビジネスモデル」
(株)デジタルアミューズ 代表/法政大学 教授 吉田健治氏
16:00 - 16:20 実演「After Effects® CS5による2D→3Dコンバージョン」
16:20 - 16:40 講演「2D→3Dのための新たなサーフェス再現技法」
シンガポール Nanyang Technological University 上席研究員 杉崎英嗣氏
16:40 - 17:00 講演「中国3D戦略とデジタルマジック」
中国 3D映像制作会社 デジタルマジック社 Tony Shum氏
17:00 - 18:00 懇親会 休憩の後、懇親会を行います。



お申込みFAX番号
03-5207-6612

*お申込みの際は、下記の申込書をFAXでお送りください。
折り返しのご連絡はいたしませんのでご了承ください。
*当日は会場受付にてお名刺を頂戴いたします。

セミナー受講申込書

| | | | | | |
|------|-----|----------------|--------|--------------|--|
| 連絡先 | | 参加者名 (代表の方) | | 参加人数 (合計) | 名 |
| 所属部署 | | 役職 | | 懇親会のご出欠 | <input type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席 |
| 連絡先 | TEL | FAX | E-mail | | |



株式会社デジタルアミューズ
<http://www.dams.co.jp/>

東京都千代田区神田須田町2-19D2ビル
TEL: 03-5207-6611 FAX: 03-5207-6612
E-mail: sales@dams.co.jp

講演者略歴①

講演「立体映像制作技法と3Dビジネスモデル」
講演「After Effects® CS5による2D→3Dコンバージョン」



(株)デジタルアミューズ 代表取締役／法政大学情報科学部 教授
工学博士 **吉田 健治 氏**

東京理科大学卒。大成建設でCGによる景観シミュレーションシステムの開発に従事し、「景観設計のためのビジュアルシミュレーション技法の基礎的研究」をテーマに工学博士を取得。1992年 東京造形大学講師、翌年 助教授に就任し、CG技術の普及に努める。また、(株)ビジュアルサイエンス研究所(現 (株)ダイナモビクチャーズ)、デジタルハリウッド(株)、(株)デジタルスケープ(ヘラクレス上場)、(株)IMJ(ヘラクレス上場)など、多数のITベンチャーを創設し、デジタルコンテンツ業界の第一人者として活躍する。

CG映像制作の研究者・プロデューサーとしても著名であり、伝説のバーチャルアイドル「DK-96(伊達杏子)」をはじめ、数々の先進的なCG作品を手掛ける。特にCG立体映像については16年前から研究と制作に取り組み続け、「ゲゲゲの鬼太郎 鬼太郎の幽霊電車」「銀河鉄道999 ガラスのクリア」「BIOHAZARD 4D-EXECUTER」など、15本以上の商用作品をプロデュースしている。現在、法政大学教授として、最先端のデジタル技術の研究に取り組む一方、(株)デジタルアミューズの代表として、自身の特許技術に基づく新たな裸眼3Dシステムの開発・商品化を展開する。

講演者略歴②

講演「2D→3Dのための新たなサーフェス再現技法」
(Surface Reconstruction Method for enhancing 2D to 3D conversion)

シンガポール Nanyang Technological University (NTU) 上席研究員
工学博士 **杉崎 英嗣 氏**

成蹊大学工学部を卒業後、イリノイ州立大学で客員研究員に就任。帰国後、早稲田大学理工学部博士課程に在籍し、2007年度には特許庁国際出願の調査員を兼務。「アニメーション制作工程におけるCGの活用」をテーマに工学博士を取得。2008年よりNTUにて、Computer-Assisted Gel Animation と Stroke-Based Surface Reconstruction を柱とした2Dの入力を基にする先進の研究開発に従事している。国際舞台で活躍する注目の若手研究者である。

講演者略歴③

講演「中国3D戦略とデジタルマジック」

中国 デジタルマジック社(無錫宝盛数碼科技有限公司) 役員
Tony Shum (沈 峻) 氏

(株)デジタルアミューズの中国におけるパートナー企業・上海ドットマークス社(上海東碼獅信息有限公司)の執行役員であるとともに、中国初の3D専門映像制作会社・デジタルマジック社(無錫宝盛数碼有限公司)の役員を務める。

デジタルマジック社(無錫宝盛数碼科技有限公司)

2010年9月、中国・無錫市において、吉田健治氏のプロデュースと(株)デジタルアミューズのサポートにより、中国初の3D映像専門映像制作プロダクションとして設立。今後特に需要が高まると予測される、2D→3Dコンバージョンの制作、裸眼3D用CG制作を中心とした、格安かつ高品質な3Dコンテンツの制作体制を構築している。現行の3D映像制作のコアデザイナーを中心に、2010年には300名、3年以内に1000名体制とする予定。国際的なオフショア制作会社として、世界に冠たる3D映像制作工房を目指す。